

歯科衛生士集団研修会

目的

地域医療の中で、障害者歯科医療にかかわるために必要な知識を修得する

年間テーマ

障害児・者の歯科診療が地域で行えることを目指して

日程・カリキュラム

歯科衛生士のための障害者歯科2日間コース

★日本歯科衛生士会生涯研修制度「認定更新生涯研修」認可研修

2日間午前午後とも出席の日本歯科衛生士会認定歯科衛生士(認定分野B)の方に、認定更新生涯研修の単位が付与されます。

第1日：平成22年 7月11日(日) ～障害者歯科における歯科診療補助～

10:00～12:00 ①障害者歯科における歯科診療補助の基礎

東京都立心身障害者口腔保健センター
歯科衛生士主任 岩沼智美

患者対応の重要性を知り、障害児・者における歯科診療補助の基本(行動調整, 4handed dentistry等)について学ぶ。

13:00～15:00 ②疾患特性に応じた歯科診療補助の実践

東京都立心身障害者口腔保健センター
歯科衛生士主任 前田知美

疾患特性に応じた歯科診療時の観察ポイントと対応について学ぶ。

第2日：平成22年 7月25日(日) ～障害者歯科における健康支援～

10:00～12:00 ③障害児・者におけるHome Care

東京都立心身障害者口腔保健センター
歯科衛生士 笹川百吏子

障害児・者における健康支援(予防)の重要性を知り、Home Care(患者自身の歯磨き支援, 介助者による歯磨き)の支援方法を学ぶ。

13:00～15:00 ④障害児・者におけるProfessional Care

東京都立心身障害者口腔保健センター
歯科衛生士主任 小暮弘子

Professional Careの重要性を知り、口腔内診査～PTC・歯周治療と定期健診の意義と重要性について学ぶ。

1日コース

第1回：平成23年 1月20日（木）

10:00～12:00 ①精神疾患患者の特徴と歯科診療

歯科医師 中村 広一

近年精神科治療では、長期間の入院治療が減少し外来通院治療の比重が増大している。そのため、精神疾患患者が地域の歯科診療所を訪れる機会が増加している。そこで、適切な歯科診療を行うために精神疾患の特徴や歯科診療上の問題点を理解し、対応上の工夫点や注意点について学ぶ。

13:00～15:00 ②在宅医療における訪問歯科衛生士の役割と口腔ケアの実際

歯科衛生士 山本 静

近年、高齢化社会に伴い訪問歯科診療が増加し、予防に対するニーズが高まっている。訪問歯科衛生士においては、高齢者一人一人に合わせた適切な口腔ケアの知識と技術が求められている。そこで、訪問歯科衛生士の役割と口腔ケアの実際について、実習を交えて学ぶ。

第2回：平成23年 3月 3日（木）

10:00～15:00 ③身体にやさしい介護術～古武術介護～

理学療法士・介護福祉士・介護支援専門員 岡田 慎一郎

生活の場において介護者の介護負担の軽減を考慮した良質な口腔のケアを支援するためには、歯科衛生士自身が適切な介護技術を身につける必要がある。そこで、武術の身体の使い方や考え方を介護技術に応用し筋力に頼らず身体に負担をかけない、身体に優しい介護術を紹介する。

会場・定員・受講料

会場：東京都立心身障害者口腔保健センター 8階 研修室
(東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ8階)

飯田橋駅下車徒歩2分(JR総武線：西口/地下鉄有楽町線・東西線・南北線、都営大江戸線：B2b出口)

定員：30名

受講料：無料

申し込み方法

受講希望の方は下記のいずれかの方法でお申し込みください。

①派遣による参加 別紙「研修生推薦書」によりお申し込みください。

【送付先】 〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ8階
東京都立心身障害者口腔保健センター 研修担当

②一般の参加 下記の電話番号までお申し込みください。

【申し込み開始日】 2日間コース

平成22年 5月10日(月)

1日コース

平成22年10月 1日(金)

問い合わせおよび申し込み

東京都立心身障害者口腔保健センター 研修担当

TEL：03-3235-1141 [受付時間：月～金 9:00～17:00]

URL：<http://www.tokyo-ohc.org/>